

場面の切り換え時に視覚効果を追加する

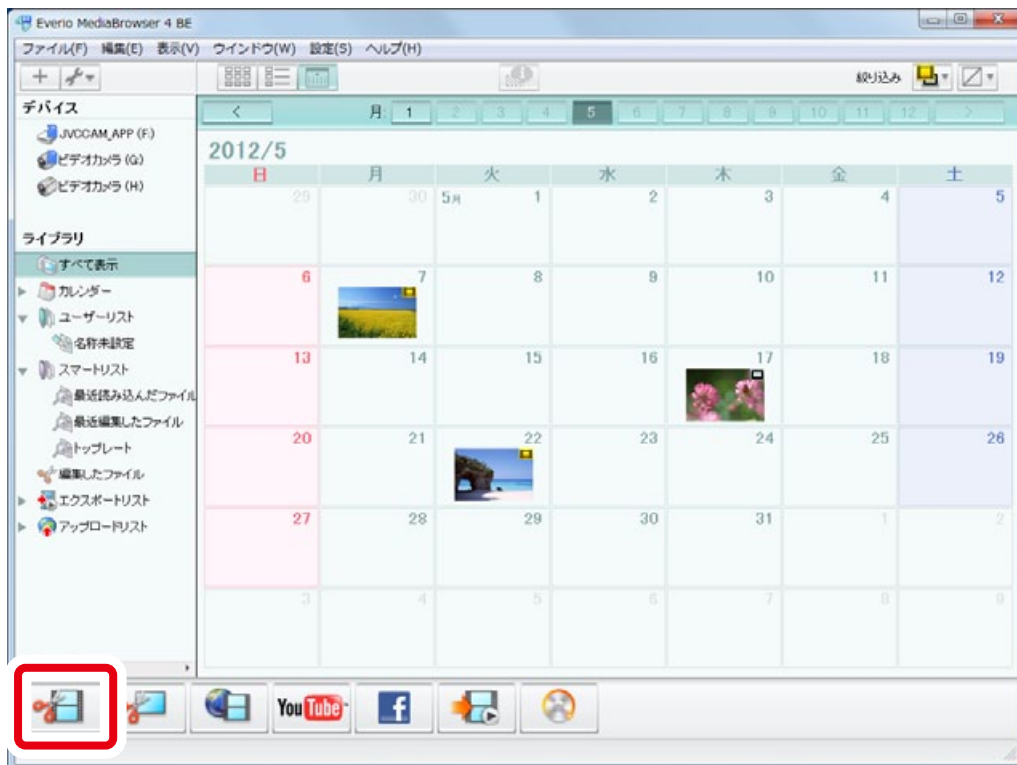
はじめに

- 本書ではファイル間の場面の切り換え時に視覚効果を追加する方法を説明しています。
- ビデオカメラで撮影したファイルをあらかじめパソコンに取り込んでおいてください。
- 編集後は新たにファイルが書き出され、元のファイルはそのまま残ります。

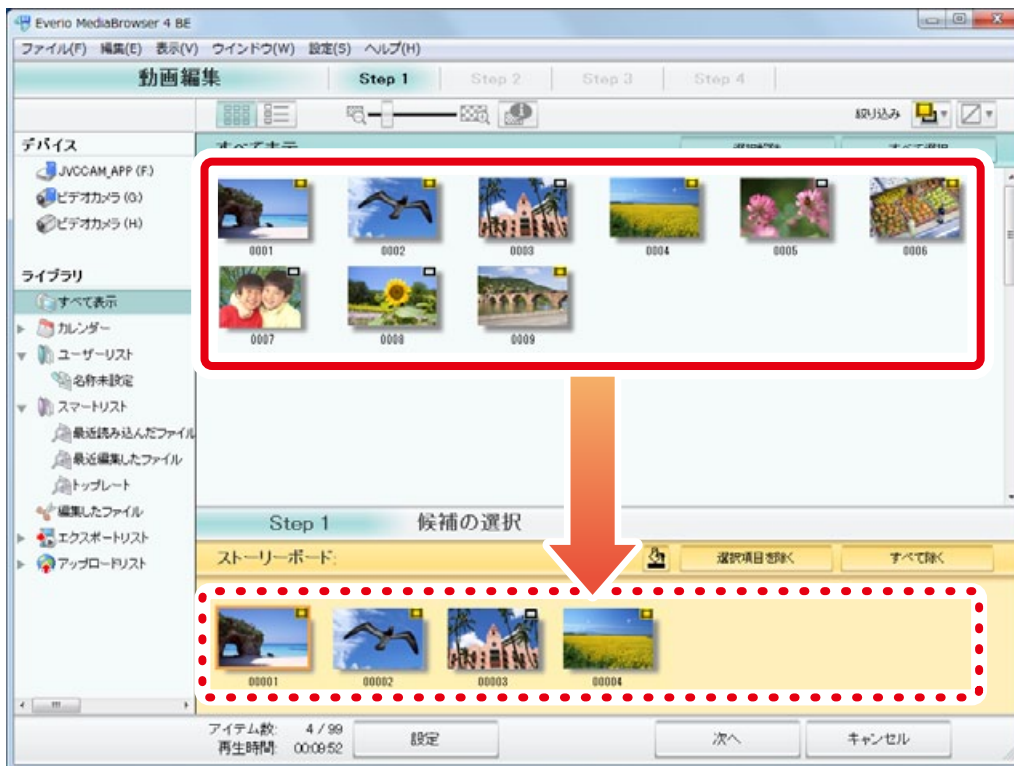
操作手順


1 Everio MediaBrowser 4 を起動します。

2  をクリックします。



3 対象のファイルを、画面内 の領域にドラッグ&ドロップします。



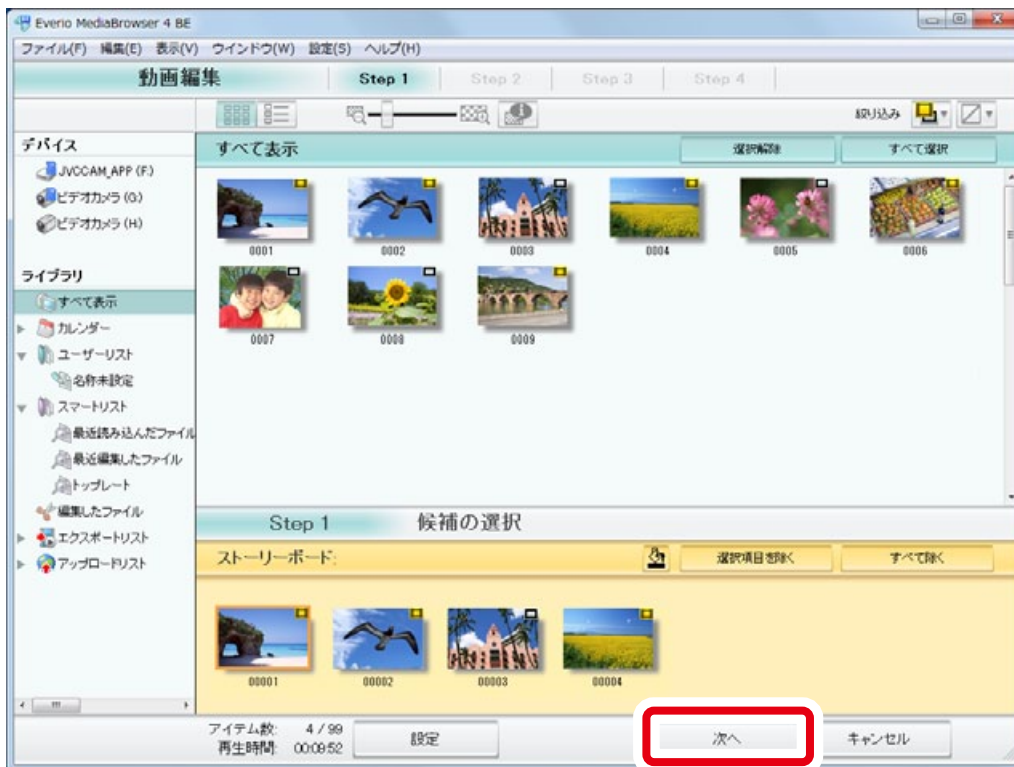
* 違うファイルをドラッグ&ドロップした場合は、画面内  の領域でファイルをクリックしてから、**選択項目を除く** をクリックしてください。

4 ドラッグ&ドロップでファイルの順番を並べ替えます。

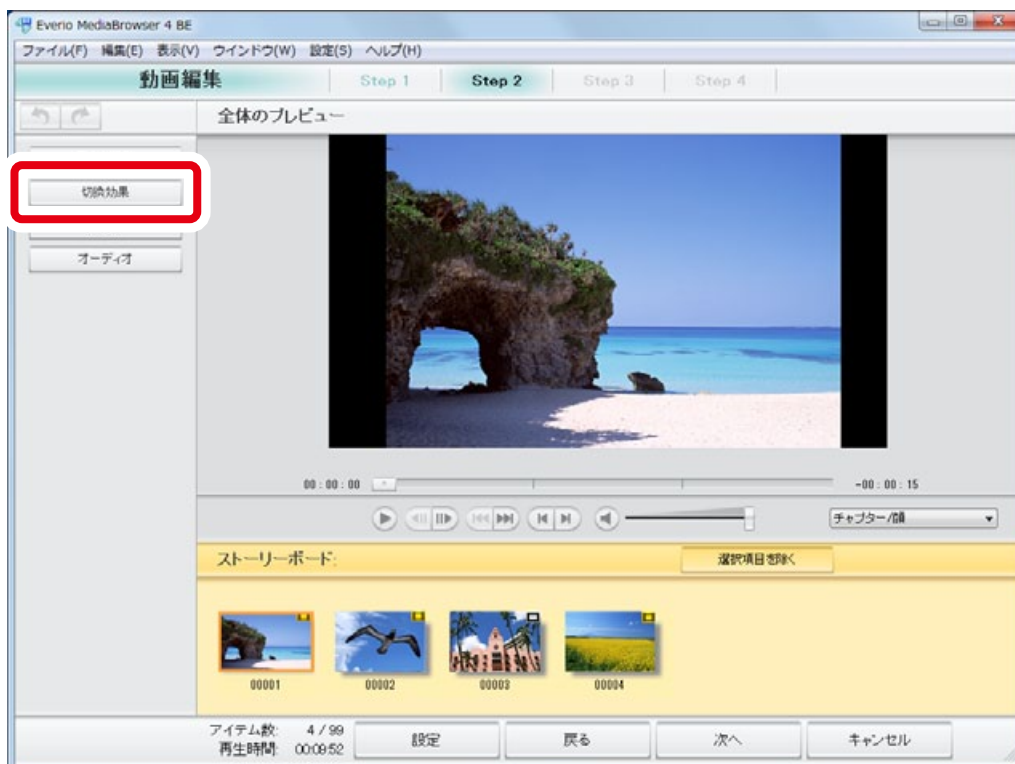
編集後は左のファイルから順に再生されます。お好みで並べ替えてください。



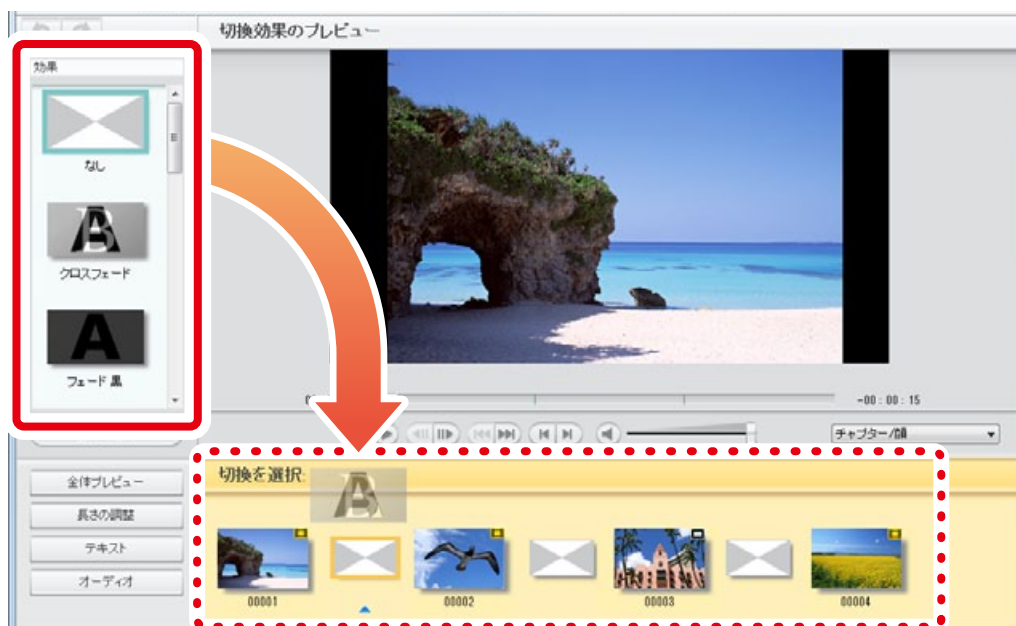
5 [次へ]をクリックします。




6 [切換効果]をクリックします。




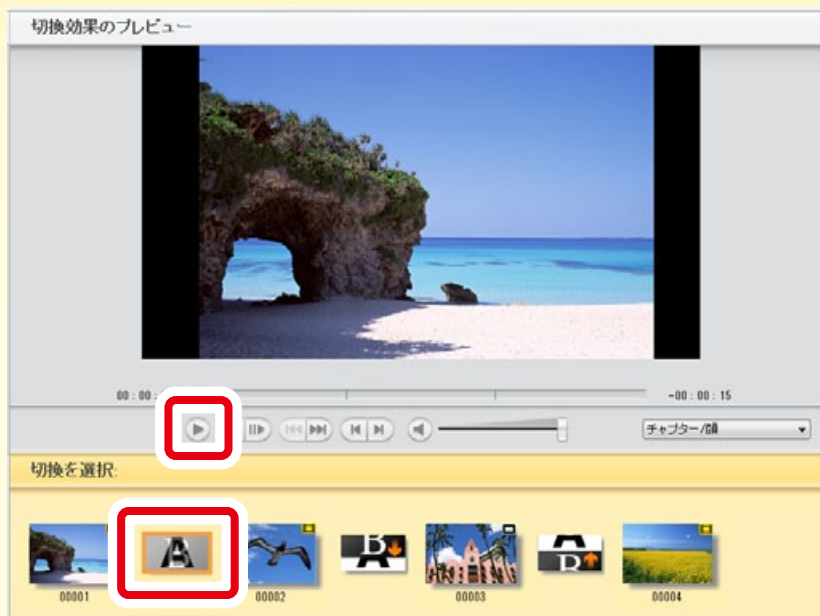
7 お好みの切り換え効果を にドラッグ&ドロップします。



* 切り換え効果を削除したいときは「効果」の一覧から  をドラッグ&ドロップしてください。

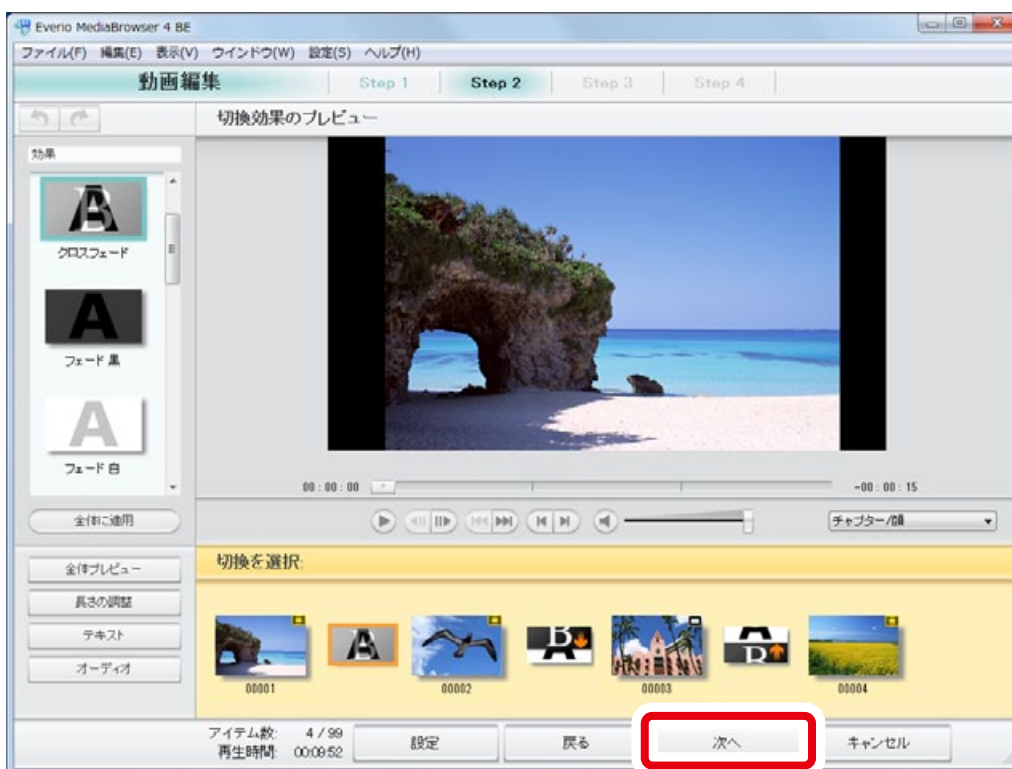
切り換え効果を確認する

ドラッグ&ドロップした切り換え効果を選択してから  をクリックしてください。切り換え効果が実際にどのような見え方になるかを確認できます。



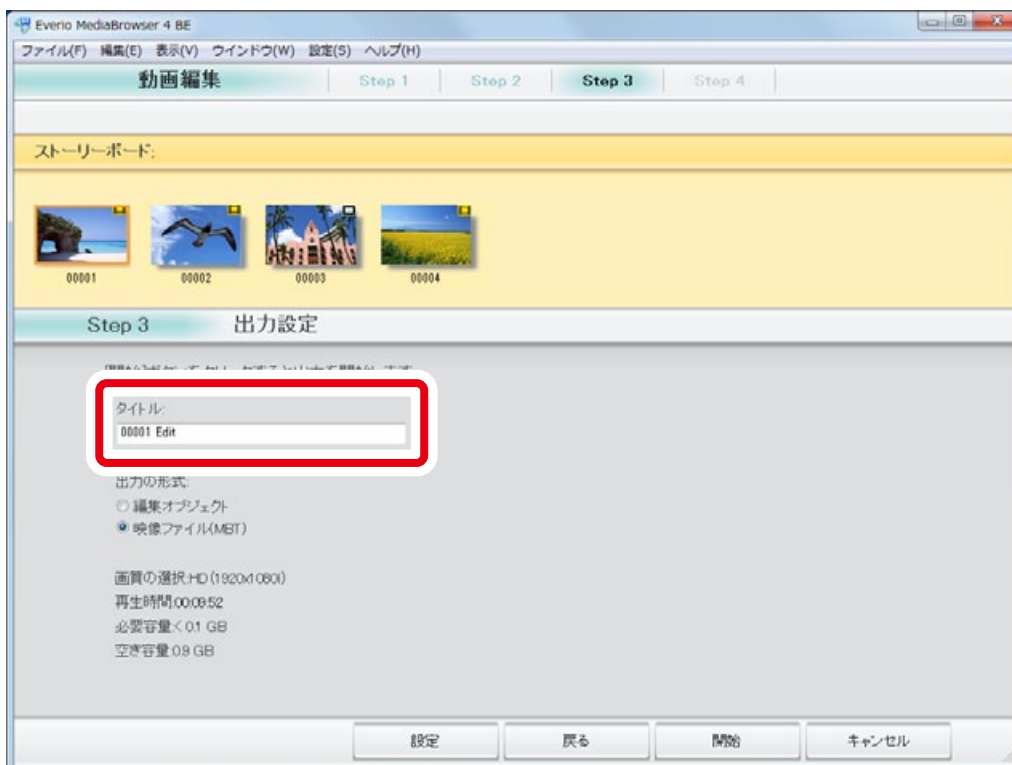
次のページ ➡

8 [次へ]をクリックします。

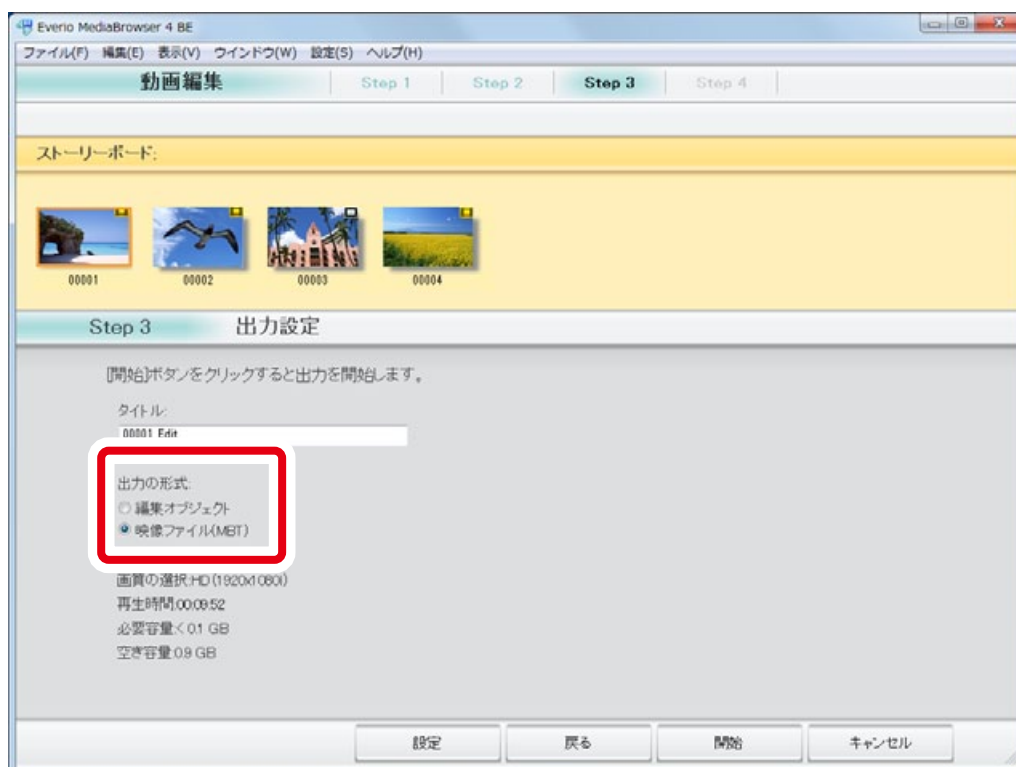


9 タイトルを入力します。

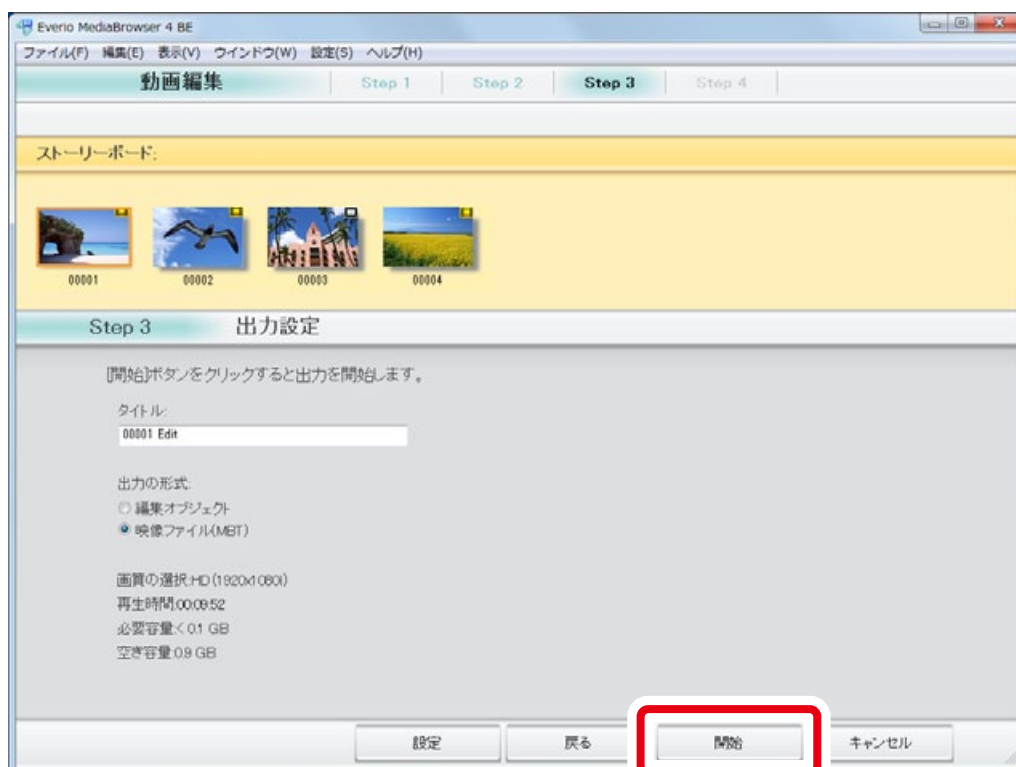
ここで入力したタイトルが、編集したファイルのタイトルになります。



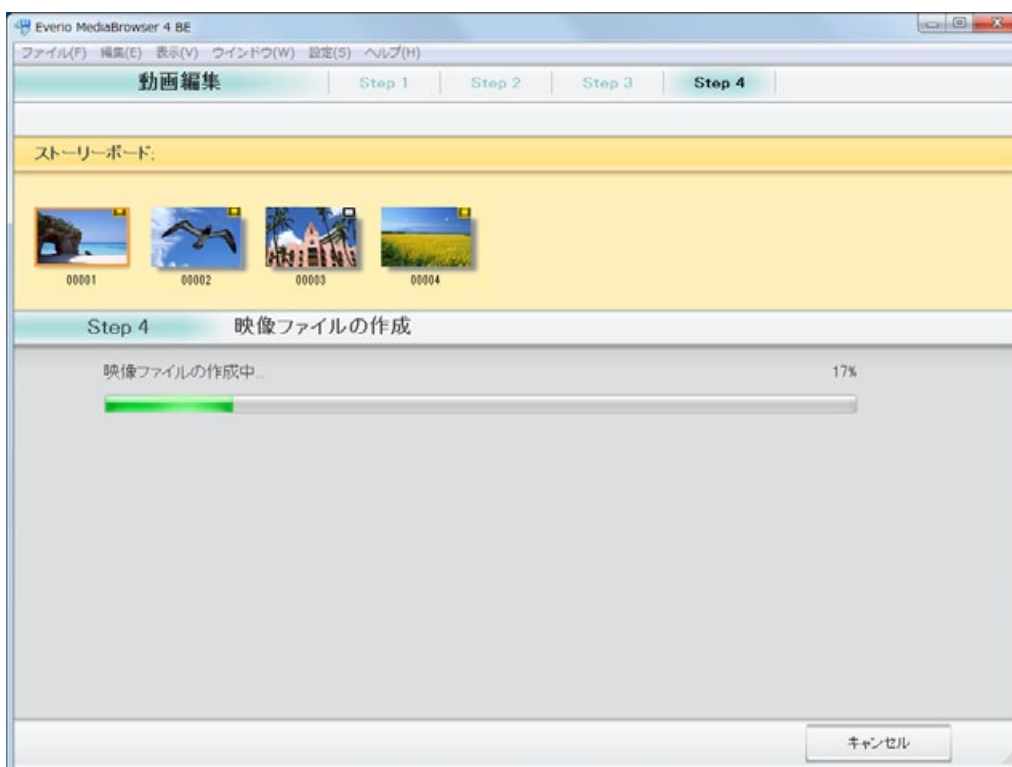
10 「出力の形式」を [映像ファイル (MBT)] にします。



11 [開始]をクリックします。

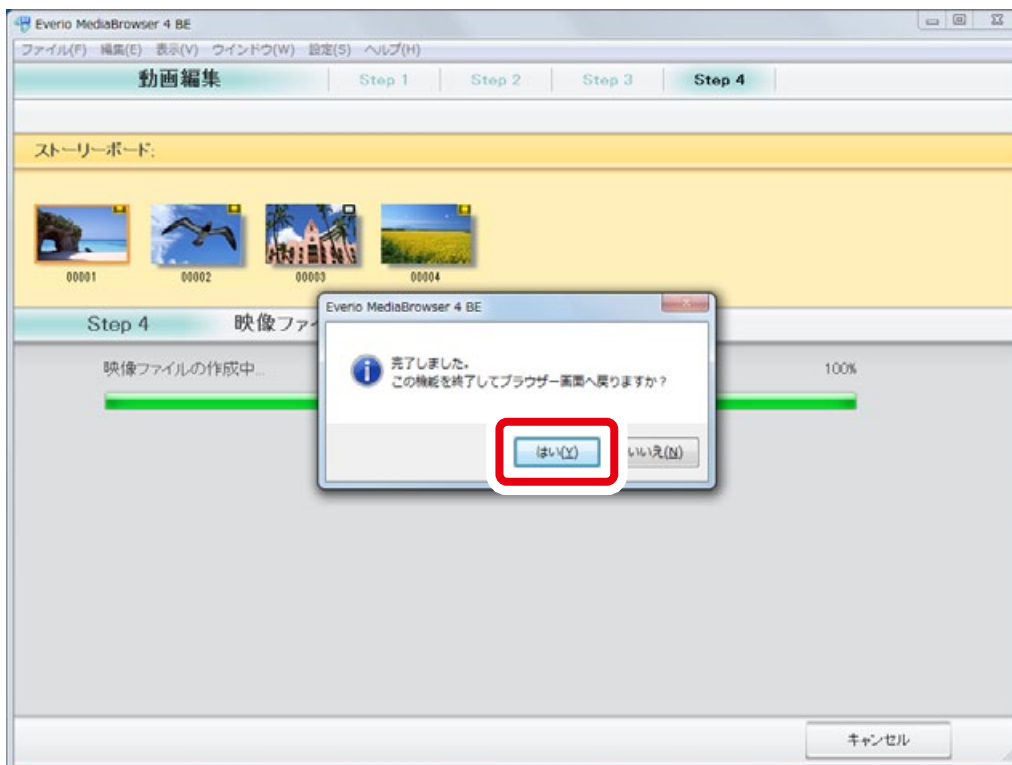


12 ファイルの書き出しが開始されます。



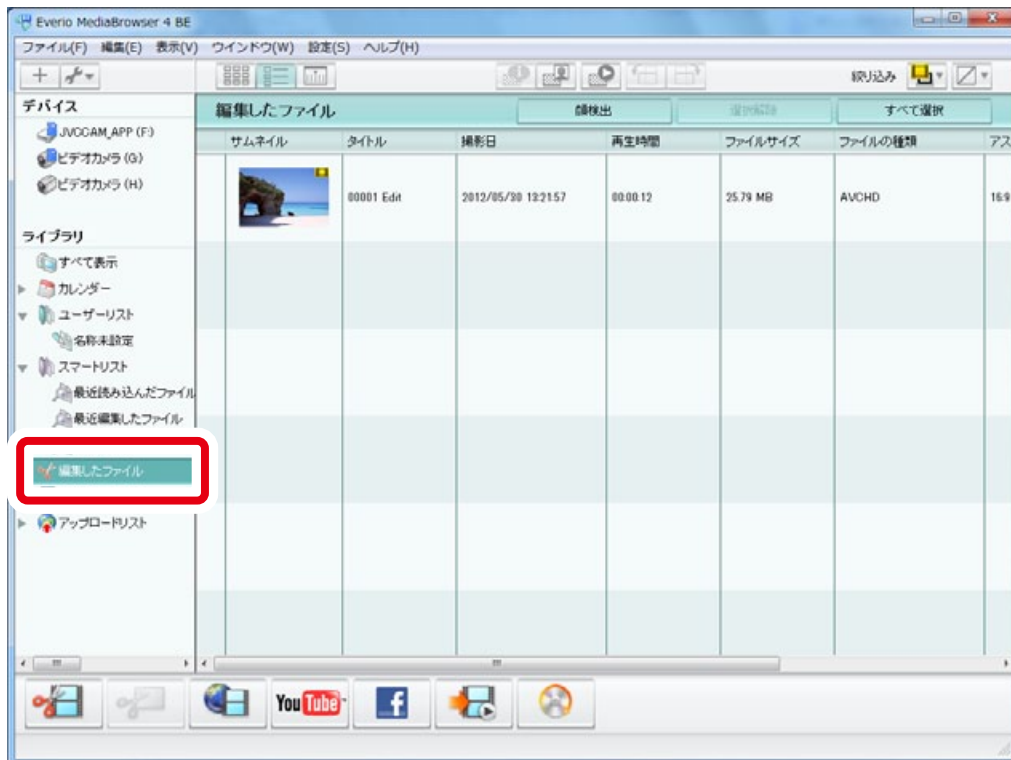
* 進捗バーが 100% になるまでしばらくお待ちください。

13 メッセージを確認してから [はい] をクリックします。



➡ ファイルの書き出しが完了しました。

14 書き出したファイルは [編集したファイル] に表示されます。



以上で本書の操作は完了です。